

平和と平和共存、反独占民主主義
平和・民主・労働運動統一のために
大衆的青年同盟建設のために

青年の旗

第31号
労働青年同盟(仮称)結成準備会
青年の旗社
東京6-40103 大阪37542 名古屋4650
一部200円、定期購読 年間三千円(送料込み)



反自民・反独占の鉄錠を!

反動・奪取・
反ソ同盟

平和・生活防衛の大衆的反撃

臨時国会・総選挙

政局は、大平自民党政権の八月三十一日臨時国会召集、十月七日投票に向けて大きく押し流されている。今臨時国会、衆院解散、総選挙は深まりこそそれ、回復することのない政治的経済的危機、自民党政権の危機、矛盾の激化に対して、危機の露呈する前段階でこれを繰り延べ、あわよくば自民単独多数政権を確保せんとする政府・独占主流の意図を露骨に示している。これを許すか否かが、八〇年代の政治動向を大きく左右する重要な情勢力として登場してきている。

大平内閣は、当面の政治課題を①エネルギー対策、②財政再建、③政治倫理の確立、などして、とりわけ財政再建を正面に押し出し、一般消費税の導入を断固推進する。さらには、「二〇〇一三〇〇万円所得者への増税」もあわせ行なう、「石油エネルギー新税の創設」も行なう、

つづシヨック療法的攻勢を次から次へとかけてきていた。そして、これらを臨時国会所信表明演説の柱にしそれぞれの」と、実に野党をなめきつたことを念頭においたもの」だと明記し、「臨時国会がスイスイやつていてける状態であれば(解散を)考える必要がないが」……云々と、

た発言を大平は堂々と行なつていて。これらの事実は、一つに解散を行なわなければならぬといううせつぱつまつた政府・独占の危機を明らかに挑発をしてでも早期に大平が揚げてきた野党との部分連合路線、野党分断作戦、とりわけ公明・民として大衆的反撃を組織、大相に統一戦線を押し進め、そして新自由クラブへの搖さぶりに自信を得た政府・独占の野望を粉碎しなければならない。

占の反動的対決姿勢をも明し、反ソ軍事同盟路線を露骨に前面に出している。この結果、両新幹線開業に必要な八千人は、国鉄社の保守への取り込み、そして新自由クラブへの搖さぶりに自信を得た政府・独占の野望を粉碎しなければならない。

一九六五年まで七万四千人を削減する方針が打ち出され、今回の決定が実行されれば、

運輸省と国鉄当局は、来年度中に国鉄職員を一万人削減することを決め、削減率を縮少したい意向をもつた。野党がさらに、自民革新勢力のケン引たるべき社・共両党的弱点、大衆と広大な統一戦線に依拠した、大衆闘争による反撃を組織しない議会主義の弱点をも明確にさらけ出している。

七月には「国鉄再建基本構想案」が示されており、それが「七万四千人削減する」とする運輸省の意

思によると、

一九六五年まで七万四千人を削減する方針が打ち出され、今回の決定が

運輸省と国鉄当局は、来年度中に国鉄職員を一万人削減することを決め、削減率を縮少したい意向をもつた。野党がさらに、自民革新勢力のケン引たるべき社・共両党的弱点、大衆と広大な統一戦線

